

生物学的同等性試験

持続性 Ca 拮抗剤

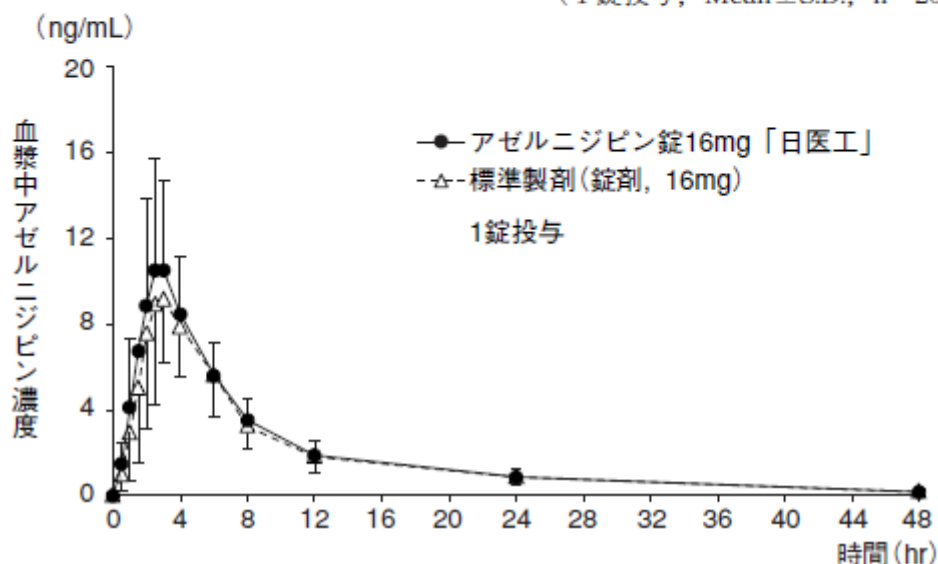
日本薬局方 アゼルニジピン錠 アゼルニジピン錠 16mg 「日医工」 1 錠中アゼルニジピン 16.0mg

アゼルニジピン錠 16mg 「日医工」 及び標準製剤を、クロスオーバー法によりそれぞれ 1 錠（アゼルニジピンとして 16mg）健康成人男性に絶食単回経口投与して血漿中アゼルニジピン濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC, Cmax）について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 $\log(0.80) \sim \log(1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

<アゼルニジピン錠16mg 「日医工」>

	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC _{0→48} (ng·hr/mL)	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	t _{1/2} (hr)
アゼルニジピン錠 16mg 「日医工」	91.341 ± 24.391	11.510 ± 4.654	3.15 ± 0.89	10.38 ± 2.69
標準製剤 (錠剤, 16mg)	84.421 ± 22.292	10.196 ± 4.160	3.05 ± 0.63	10.86 ± 3.19

(1 錠投与, Mean ± S.D., n=20)



血漿中濃度並びに AUC, Cmax 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。